

発行……吉原市役所
吉原市今泉43の1(電③111)
編集……市長公室

よしあら

広報

市民の動き

(5月31日現在)	
男	45,404
女	44,637
計	90,041
世帯数	20,115

社会を明るくする運動



吉原地区実施委員会
委員長 齊藤滋与史

メッセージ

今日の社会、経済の急速な伸長、発展は、誠に刮目(かつもく)に備するものがありますが、一方に於いて増大しつつあります。多くの社会悪を日に見聞するにつけて、これを根絶し、社会の浄化をはかることは、現下の重要な問題として、すでに世論の深い関心を集めております。私たちの郷土は、田子の浦港の開港に伴う近代産業の進出、さらに南広域都市の建設など、飛躍的な発展を遂げております。この発展を更に促進し、市民生活の向上に努めることは、我々の責務であります。この運動は、市民みなさんにもこの運動の趣旨をよくご理解いただき、その立場で、本運動の推進に格別のご協力をください。切望申し上げます。

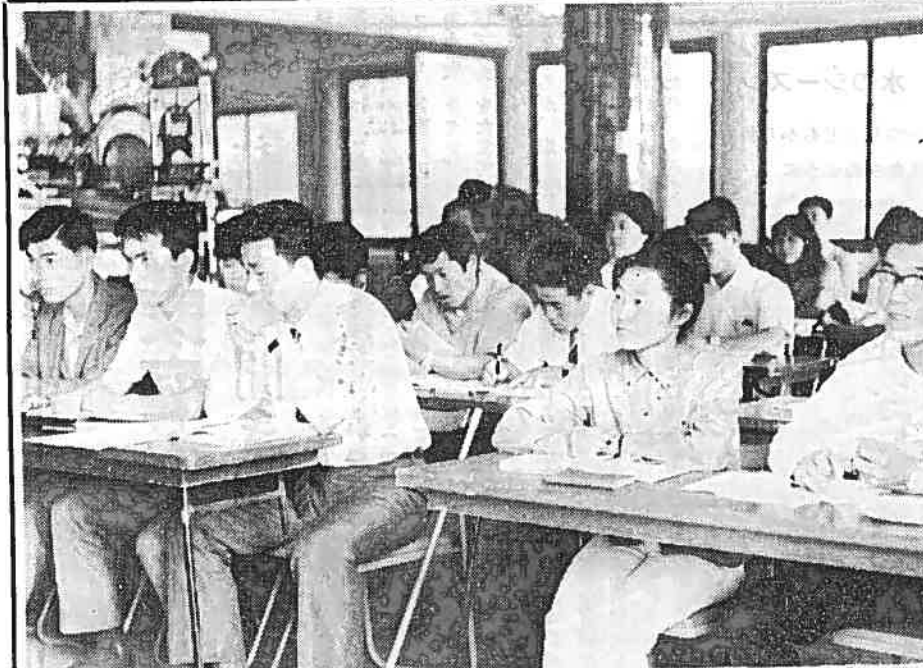
町ぐるみで暴力排除

更生者には愛の手を

第十五回社会を明るくする運動が七月一日から一月間全国いつせいに展開されています。それは吉原地区実施委員会(委員長齊藤市長)がきめた、ことしの運動目標、運動方針をみてみましょう。

社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪の防止と、罪を犯した者の更生保護について理解を深め、それぞれの立場で協力していただき、犯罪の年団などの関係機関からそれぞれ代表をえらび「吉原地区実施委員会」をつくり、暴力の排除と更生保護の強化をスローガンにかかげ、運動をおすすめることになっております。

暴力の排除は、ここ数年世論の盛り上がりにより、組織的な暴力は少なくなり、また、小暴力はまだまだ多く見受けられます。そこでこの運動期間を機会に暴力排除の気運をかためていきます。ところがここで



青年パイオニア大学開く

県教委、東部、富士地区社教振興協議会共催の「青年パイオニア大学」が六月二十六、二十七の両日、富士市岩本の実相寺で開講されました。

これは、青年活動のリーダーを養成しようと、県東部の青年団、青年学校、若い根つ子の会などを対象に、年五回開くもので、第一回は吉原の十四人をはじめ約八十人が参加しました。開講式に出席した渡辺教育長は「新時代にふさわしい青年パイオニア(先駆者)となり、地域社会に役立ててほしい」と激励。このあと、夏目県主事らが「青年団体運営の原理」を講義し、「現状の問題解決」について活発な討論が行なわれました。

なお、同大学は二回目を七月二日から五日間、市民会館で開講が聞かれました。

リーダーを養成



更生しようとす人に 愛の手を

社明運動のポスター

忘れてはならないことは、罪を犯した非行青少年に、市民みなさんすべてが暖かい愛の手をさしだし、更生に協力することです。

実施委員会の具体的な活動事項は、①保護司が中心になり七月七日市内パレードをおこなう②ポスターや標語を町内、事業所に配布する③七月八日に市民会館で、県保護観察所、中山課長を招き「青少年と家庭」について講演会をおこなう④愛の手紙などにより更生者を激励する⑤市内小中学生に社明運動について作品を募集する。

終戦当時の混乱したとき、それこそ雨後のタケノコのように発生した犯罪をみて、「なあに、生活が安定すれば犯罪も少なくなる」と気軽に考えていた今日、一応生活が安定した今日、罪は減るどころか、逆にふえていく傾向にあります。

さくねんの犯罪の傾向をみてみますと、①非行年齢が低くなつた②女子の非行が多くなつた③非行が集団化している④中流家庭の少年の非行が多くなつたなどがあげられます。一人一人が社明運動の主旨をよく理解して家族ぐるみ、地域ぐるみで犯罪の防止、更生保護に努めてもらいたいものです。

罪ひとの歌

かくまでも さからいありしわれをなを 涙ながして祈る保護司よ

少年院の子どものうた
声あけて 泣きたいほどにせまるもの 今日来し母のかたかなのふみ

受刑者のうた
血圧の 高きに病みて伏す母に 友の教えし療法を書く

こちらは 市役所です

水道課の巻

水々それは私たちが一日もかかすことのできないもの。この飲み水に関するいろいろな仕事をしているのが、水道の出しつばなしはこまらます。家族ぐるみで節水につとめてください。

※電話は、業務係が内線34番、工務係が内線35番、庶務係が内線36番、水源地が内線71番。

小町太郎課長以下三十六名で構成されている「水道課」です。

毎月みなさんの家庭を訪ね、量水器を調べたり水道料金の集金をしているのが業務係です。

新しく建てた家の水道工事、給水工事は工務係が行なっています。しかし、せっかく内部の配管工事ができてもその工事が市の指定工事店でないために、木管との接続工事は、水道条例

今月の納税

固定資産税 第2期
保険税 第4期

もうお済みですか…未納の方は早めに納めましょう

書道展の入賞者

- 第四回吉原市書道展は、総出品数一五七点を集め、七月二日から五日間、市民会館で展覧会が開かれました。その入賞者は次のとおりです。
- ◇一般の部
 - 市長賞 小林直夫(法政)
 - 町一賞 長谷川 井出博三
 - 賞 荒田島 教育長賞 佐野幹夫(昭和通り)教育
 - 委員賞 小野田順一
 - (原田町二)
- ◇中学校の部
 - 市長賞 佐野真佐子、議長賞 長坂寿美子、教育
 - 毛筆
- ◇小学校の部
 - 市長賞 小笠原直子(吉水一小) 内藤喜和子(今泉小) 鈴木正文(東小)
 - 教育長賞 小沢真弓(原田小) 宮崎清江(吉水一小) 遠藤裕子(吉原小)
- 市長賞 山田はる美(二中) 古部すみ代(二中) 中野光代(二中) 教育長賞 中山幸恵(二中) 山田光子(須津中) 勝呂小枝子(須津中)
- 市長賞 芝田典子、教育委員長賞 松本昭代(以上吉原高校生)
- 市長賞 加藤和子(八上子) 町一教育委員長賞 鈴木教育長賞 金田千恵子
- 市長賞 小笠原よしえ(東本通り) 議長賞 佐野俊子(中野町二) 教育長賞 加藤和子(八上子) 町一教育委員長賞 鈴木
- 市長賞 木利一(和田町)
- 賞 高橋の部
- 市長賞 佐野真佐子、議長賞 長坂寿美子、教育
- 毛筆